

第3回 徳島市新木一ル整備検討会議資料

平成30年10月29日

目 次

- ・ 資料 1 第 2 回徳島市新ホール整備検討会議意見概要 …………… 1

- ・ 資料 2 新ホール整備にかかる検討項目 …………… 2

- ・ 参考資料（別冊）
 他都市ホールの資料

第2回徳島市新ホール整備検討会議 意見概要

1 日 時 平成30年10月22日(月) 18時00分～20時02分

2 意見の概要

項目	意見等
大ホールの規模について	<p>1,800席以上なら様々な全国大会等が誘致できるが、1,500席では中途半端、設備が充実するなら1,200席でいいと考える。</p> <p>1,500席は欲しいのが本音だが、それが難しいなら県都にふさわしい質のいいものにして欲しい。</p> <p>狭い敷地に無理して1,500席を収めるよりも、リハーサル室や活動室などが充実した質の高いホールをつくるべき。</p> <p>ホールの規模によって催しが企画されるので、若い人たちの将来を考えると1,500席は必要だと思う。</p>
大ホールの内容について	<p>2階席が1階席に被る部分は音響が悪くなるので、できるだけ1階に被らないように工夫して欲しい。</p> <p>音楽だと2階席が少ないほうがいいが、舞踊や演劇などでは逆に客席を2層、3層にして舞台との距離が近いほうがいいという考え方もある。多目的に使えるホールとなるといろいろな要求が考えられる。</p> <p>ゆとりのある座りやすい座席にして欲しい。</p>
リハーサル室について	<p>リハーサル室を備えることは不可欠である。</p> <p>天井が低いと音響が良くない、高さを確保して色々なものに使えるように考えておく方がいい。</p> <p>演劇や舞踊ではそれほど高さは要らないが、舞台と同じ動きができる広さが欲しい。リハーサルだけでなく待機場所など多用途に使える。</p> <p>楽器などの荷物を運ぶのは大変なので、大ホールとリハーサル室は、同一フロアにあるほうが使いやすい。</p>
小ホールについて	<p>天井高さや舞台装置が不十分なものは、用途が限られてしまい、小ホールとしての意味がない。</p> <p>無理につくっても、結局使いづらいものになる可能性がある。</p>
会議室について	<p>事業の企画検討や、ボランティアスタッフの育成などホールを運営していく上でも欠かせない。</p>
ホールの運営について	<p>ホールの主催事業として1,500席が一杯になるような質の高いものをやるのが大切。</p> <p>ホールには芸術監督が必要。徳島にゆかりのある人を起用すべき。</p>
建物について	<p>建物そのものに豪華なものは必要なく、中身の質がいいものが必要。</p>

新ホール整備にかかる検討項目

項目	検討案の内容
大ホールに求める規模、機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 席数 ・ ホワイエ ・ 客席 ・ 舞台 ・ 音響、照明
リハーサル室に求める規模、機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 約 18m×9m×8m ・ 同一平面（1F）に配置
楽屋に求める規模、機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 80人以上収容可能 ・ トイレ、シャワー室など
創造支援ゾーンに必要な施設と、その規模、機能等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小ホール ・ 活動室 ・ 会議室
交流ロビーに求める機能、設備等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機能、設備等
観客、出演者等の動線	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報コーナー、談話コーナーなど、催しが無い日も利用可
観客、出演者等の動線	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観客 ・ 出演者
駐車場・搬入に関する事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 裁判所側に入口、1階でもぎり、2階にホワイエ ・ 線路側に入口
費用に関する事	<ul style="list-style-type: none"> ・ トラックの搬入動線 ・ 11tトラックで搬入可（案4は後進） ・ 主催者用 12～15台、車イス用 1～2台
費用に関する事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算規模の妥当性 ・ ランニングコスト
ホールの自主事業、サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設工事費 70億円程度 ・ 試算：市の負担が年 1.8億円程度
ホールの建物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容 ・ 回数など
ホールの建物	<ul style="list-style-type: none"> ・ デザイン、素材、色彩 ・ 周辺環境との調和、シンボル性など
ホールの仮称	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創造、交流、鑑賞の事業を展開
ホールの仮称	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「新ホール」
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ ・ 防災など
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十分な数を確保 ・ 津波浸水区域であることを踏まえ、機械室を2階以上に配置